

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者の高齢化に伴い、地区の行事に参加しづらくなってきている。地域の方が誰でも気軽にホームに足を運ぶという関係は構築できていない。	少なくとも近隣住民は気軽にホームに立ち寄ることができホームの中の構造や状況を理解できる関係性を築く。	地域密着型の委員会を作り、ホームで行う行事などと協力しホーム内に足を運んでもらう取り組みを実施。地区の出ごとに参加し、顔を覚えて頂く。	12ヶ月
2	35	年2回の避難訓練が行われているが、地域の方が参加した訓練の実施はない。	地域の方も含めた避難訓練の実施。	まずは消防団に施設見学などをして頂き、ホーム内の構造を理解して頂く。その後、消防団、近隣住民に避難訓練への参加を呼びかけていく。	12ヶ月
3	6	家族様との連絡は取れているが、施設に対する意見などはあまり聞き取れていない。	家族様が意見を言い出しやすい方法で意見を言えるようにする。また言いやすい環境づくり。	玄関に意見箱を設置し、聴くという姿勢を示す。数ヶ月に1回、請求書と共に無記名で出せるよう封筒と便箋を同封し、送る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。